

# 地域連携センター ニュースレター

## 工学部医用工学科・和多田雅哉教授が「かながわ発中高生のためのサイエンスフェア」に出展しました

2016年7月16日(土)、横浜駅東口そごう9階の新都市ホールにて、神奈川県主催による「かながわ発中高生のためのサイエンスフェア」が開催され、本学からは工学部医用工学科の和多田雅哉教授(臨床器械工学研究室)が参加しました。このイベントは、中高生に理工系分野への理解を深め、魅力を感じてもらうことを目的として、神奈川県内の16大学と関係機関が参加し、会場の新都市ホールの実験・体験コーナーでは、各大学の最先端の研究の実演や体験型の実験が行われました。

和多田教授は、脳梗塞などによる半身不随の患者向けに、日常生活を送りながらリハビリに役立つ支援機能がついた車椅子を開発しており、当日来場された方々に片麻痺の患者用に開発した「片手こぎパワーアシスト車いす」を実際に体験乗車してもらい、障がい者や高齢者の生活を助ける機器を紹介しました。



(写真左) 車椅子開発について説明する和多田教授



(写真左) 本学ブースの様子

## 本学二子玉川夢キャンパスにて、尾山台小学校サマーワークショップを開催しました

2016年8月8日(月)、尾山台小学校の児童1~6年生約60名が参加する、「尾山台小学校サマーワークショップ」を開催しました。たくさんの児童が、さまざまな実験を通して、楽しみながら科学や物理の不思議に触れる体験をしました。参加した子どもたちは、レモン電池を作る実験と3つの光の実験とEnglish Karuta。英語に親しみながら科学を学ぼうということで、アメリカ人の学生も参加し、英語で実験を説明するシーンもありました。全部のワークショップを体験した頃には、2時間という予定時間をあっという間に迎えていました。6年生の参加児童が代表してしっかりとお礼を伝え、サマーワークショップは終了。

この体験が、夏休みのいい思い出となったと共に、科学や物理への興味の芽が生まれるきっかけになれば幸いです。



English Karuta で楽しむ子どもたち



2枚の偏光板をつかった光の実験の様子

「地域連携センター ニュースレター」へのご要望、情報提供、お問い合わせは下記まで。  
■□■ 問い合わせ先 ■□■  
東京都市大学 研究推進部地域連携センター  
〒158-8557  
東京都世田谷区玉堤1-28-1  
TEL: 03-5707-0104 (内: 2223・2224)  
FAX: 03-5707-2128

※研究発表などを行う際は、ぜひ夢キャンパスをご利用下さい。

